

RUP : 差圧調節器／発信器 (V11)

この調節器または発信器は空調システム内の差圧を測定し、空気圧式制御システムまたは VAV 調節器と組合せて使用します。空気圧信号変換はノズル/ボールシステムです。

圧力機器の指令 97/23/EC/ Art.3.3 に適合しています。

構成は熱加塑性プラスチックのハウジング、ダクト内圧力調節器として使用する場合は設定値と積分時間の設定ダイヤルがある表面パネル、制御動作方向は切換可能です(工場出荷設定は A)。発信器として使用する場合は動作方向 A で、ダイヤル調整はできません。

壁面取付またはレール取付 (C-EN50024, EN50022、アクセサリ使用) 可能です。取付姿勢には制限があります。空気圧接続部は Rp 1/8 メネジ; 差圧接続部はソフトプラスチックチューブ (内径 Ø 4、または Ø 6 mm) を使用する 2 段々のプッシュオン接続式になっています。

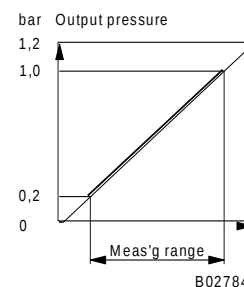
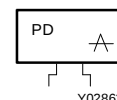
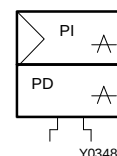
形 番	測定範囲 Pa (mbar)	出力圧 bar	質量 kg
RUP 105 F001	500 (0...5)	0.2...1.0	0.15
RUP 140 F001	4000 (0...40)	0.2...1.0	0.15
供給圧	1.3 ± 0.1 bar	直線性	2 %
発信器では外付けリストリクタ Ø 0.2 mm 経由 1)		ヒステリシス	0.5 %
空気容量	100 l _n /h	微圧最大入力圧	100 mbar
空気消費量	50 l _n /h	許容最大温度	0...55 °C
発信器: 空気容量、空気消費量	33 l _n /h		
比例帯	400 % (固定)	接続図	A08789
設定値	0...100 %	外形寸法図	M297240
積分時間	0.5...3 s	取付説明書	MV 505658
遠隔設定調整	0.2...1.0 bar		

アクセサリ

0297 354 000 ソフトプラスチックチューブ (ID 4mm) 用の短い長さの R1/8 コネクタ

0296 936 000 EN50022 規格、35x7.5、35x15 レールのブラケット

1) RCP および RPP 20/RPJP80 調節器内では、リストリクタ (Ø 0.2 mm) が入力 3 と 4 に装着済みです。



圧力調節器として使用

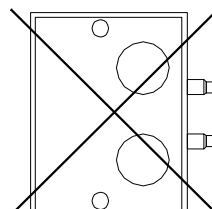
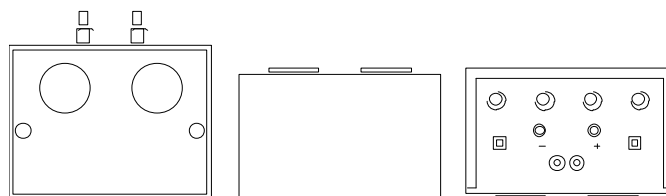
差圧は圧力センサにより標準信号 (0.2...1.0 bar) に変換され、その実測値は設定値 **Xs** と比較されます。その偏差は PI 調節部により誤差なし補正します。設定値 **Xs** は接続口 6 の外部からの信号 (w) でも調整できます。その場合内部設定ダイヤル **Xs** は最小リミット値となります。

圧力発信器として使用

差圧は圧力センサにより標準信号 (0.2...1.0 bar) に変換され、接続口 3 の出力値は差圧に比例 (A 動作) します。

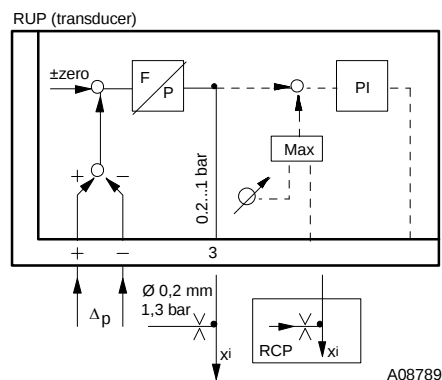
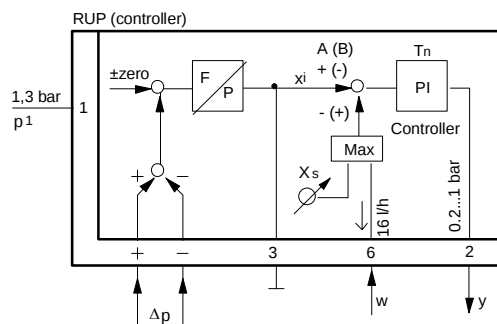
取付姿勢

側面側を取付しないこと。

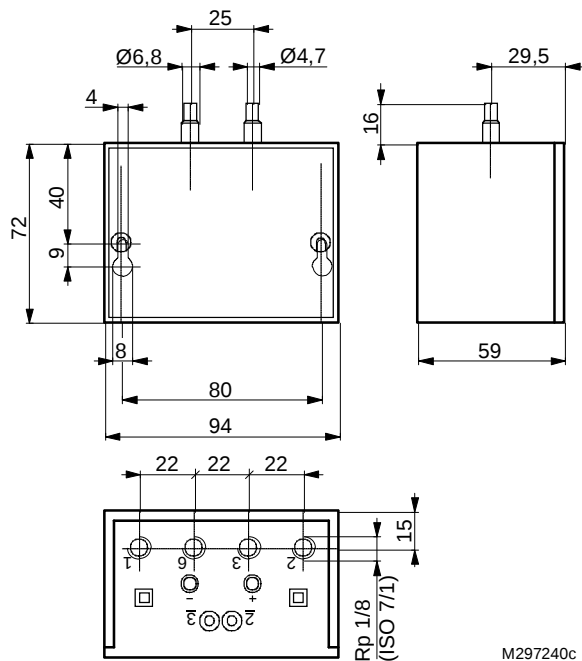


B04008

接続図



外形寸法図（第一角法）



アクセサリ

